

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市澁川町三丁目5番地7
(澁川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

平成28年11月21日
柏井保育園
公園の清掃と
けん玉実技。

天気は晴れ相変わらず公園には
タバコの吸い殻が散乱。やはりこれ
は大人だま、どうして守れないのか
なげなげです。
私達も子供達もゆつり休憩す
るところが、ないのです。
秋になると公園のまわりの木々が
真赤になったり、真黄になったり本音に
十一月の季節は木々がファッションショー
を展開します。
風も遊ぶにきて、葉っぱとおにっこも
します。
そんなたのしい公園の劇場も人間の
大人が汚すことは、何と心と汚れた
気持ちをした人は、何だろう。
私は人間環境教育活動は、5歳児
からが大切なのです。
体験は必要は、必ず、机の上の学習も
必要ですが、外の活動で自然とハイ
なめることが、いかに大切か、子供に
教えます。



2016/11/21

この気持ちを忘れずに。



2016/11/21

子供達は本音にようこんで
ゴミ拾いに参加よく拾えます。

「ゴミは正しく
捨てる。
「汚れたものは、
その日のうちに
「お腹いっぱい
食べたい」
箸や箸を大切に
に使うは、
自然と美しい
所作になる。



2016/11/21



2016/11/21

「ゴミ拾いが終わら
けん玉練習です。でもなま
ふかれて、みんなする子もいるま
でもそれは大めに見よう!!